======================================================================

\*\* 日本学術会議ニュース・メール \*\* No.569 \*\* 2016/11/25

======================================================================

++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++

◇平成28年度日本学術会議中部地区会議学術講演会

「生命・環境・ものづくり～基礎科学からの発信」の開催について（ご案内）

◇平成28年度日本学術会議東北地区会議学術講演会

「大学を通じた地方創生～山形の「知・技術・ひと」の融合による産業イノ

ベーション～」の開催について（ご案内）

++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++

■--------------------------------------------------------------------

平成28年度日本学術会議中部地区会議学術講演会

「生命・環境・ものづくり～基礎科学からの発信」の開催について（ご案内）

---------------------------------------------------------------------■

◆日時：平成28年12月2日（金）13:00～16:00

◆場所：岐阜大学1階多目的ホール（岐阜市柳戸1番1）

◆主催：日本学術会議中部地区会議

◆共催：岐阜大学

◆次第：

・開会挨拶

森脇久隆（岐阜大学長）

高橋雅英（日本学術会議第二部会員・中部地区会議代表幹事、

名古屋大学大学院医学系研究科長）

・科学者との懇談会活動報告

丹生潔（中部地区科学者懇談会幹事長、名古屋大学名誉教授）

・講 演

・大西隆（日本学術会議会長・第三部会員、豊橋技術科学大学学長、

東京大学名誉教授）

「「オープン化」時代の科学研究－世界の動きと日本の課題」

・小山博之（日本学術会議連携会員、

岐阜大学応用生物科学部生物生産科学講座教授）

「植物の酸性土壌耐性機構：世界の食糧問題を解決する鍵形質」

・安藤香織（日本学術会議連携会員、岐阜大学工学部化学・生命工学科教授）

「アルケンの立体化学を制御する」

・閉会挨拶

小嶋智（日本学術会議連携会員、岐阜大学工学部社会基盤工学科教授）

◆参加申込：不要

◆参加費：無料

◆お問い合わせ先：日本学術会議中部地区会議事務局

（名古屋大学研究協力部研究支援課）

TEL：052-789-2039 FAX：052-789-2041

◆詳細はこちら

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/234-s-1202.pdf>

■--------------------------------------------------------------------

平成28年度日本学術会議東北地区会議学術講演会

「大学を通じた地方創生～山形の「知・技術・ひと」の融合による産業イノ

ベーション～」の開催について（ご案内）

---------------------------------------------------------------------■

◆日時：平成28年12月13日（火）13:00～16:30

◆場所：山形大学小白川キャンパス基盤教育2号館221講義室

（山形市小白川町1丁目4-12）

◆主催：日本学術会議東北地区会議

◆共催：山形大学

◆次第：

・開会挨拶

小山清人（山形大学学長）

庄子哲雄（日本学術会議第三部会員・東北地区会議代表幹事、

未来科学技術共同研究センター教授）

・講 演

・大西隆（日本学術会議会長・第三部会員、豊橋技術科学大学学長、

東京大学名誉教授）

「オープン化時代の大学の役割と科学研究の進路」

・城戸淳二（日本学術会議連携会員、山形大学工学部教授、

有機材料システムフロンティアセンター長）

「有機材料システムの活用による産学官連携のイノベーション」

・村山秀樹（山形大学農学部教授・副学部長）

「地域特産果樹の収穫後管理と品質」

・河野銀子（日本学術会議連携会員、山形大学地域教育文化学部教授）

「地域社会×国立大学×女性活躍＝山形の豊かな未来」

・閉会挨拶

木村直子（日本学術会議連携会員、山形大学農学部教授）

◆参加申込：事前申込をお願いいたします。

当日受付も可能ですが、FAXまたはメールでお知らせいただける

と幸いです（〆切：12月6日（火））。

FAX：022-217-4841 メール：[kenkyo@grp.tohoku.ac.jp](mailto:kenkyo@grp.tohoku.ac.jp)

◆参加費：無料

◆お問い合わせ先：日本学術会議東北地区会議事務局

（東北大学研究推進部研究推進課）

TEL：022-217-4840 FAX：022-217-4841

◆詳細はこちら

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/234-s-1213.pdf>

★-------------------------------------------------------------------☆

日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj\_info です。

日本学術会議広報のTwitterのページはこちらから

<http://twitter.com/scj_info>

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/doukou_new.html>

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

=======================================================================

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等へ

の転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読み

いただけるようにお取り計らいください。

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あ

らかじめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記のURLに連

絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=======================================================================

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34